新千歳空港の海外旅客携帯品から口蹄疫ウイルスが分離！

今般、令和８年１月 11 日に新千歳空港へ到着した北京発の航空機に搭乗していた旅客の携帯品（山羊肉（蹄））から、口蹄疫ウイルスが分離された旨、動物検疫所ホームページ上で公表されましたので、お知らせします。

農場への病原体の侵入防止のため、海外からの肉製品の持ち込みに関する農場従業員への注意喚起等、飼養衛生管理基準の遵守徹底をしてください。

また、毎日、飼養家畜の健康観察を行い、家畜伝染病を疑う場合は、直ちに獣医師や家畜保健衛生所に通報してください。

【動物検疫所 HP】

- 携帯品で持込できなかった未加熱畜産物からのウイルス分離状況
  https://www.maff.go.jp/aqs/topix/pdf/virus_isolation210210_jpn.pdf

- 旅客携帯品・国際郵便物の偶蹄類の肉等における口蹄疫ウイルスの遺伝子検査陽性事例・ウイルス分離検査陽性事例について
  https://www.maff.go.jp/aqs/topix/pdf/FMD_cloven-hoofed-animals_products.pdf

- 広報資料
  https://www.maff.go.jp/aqs/topix/pamphlet.html#messages-to-you

北海道留萌家畜保健衛生所
TEL（開庁日）：01632-5-1226
TEL（時間外、閉庁日）：0164-42-8404
FAX：01632-5-1165